



啐啄そったく

166号

令和6年(2024年)12月26日発行

<http://www.city.osakasayama.osaka.jp>

gakkou@city.osakasayama.osaka.jp

大阪狭山市教育委員会教育指導グループ



こども未来フォーラム

日時：令和6年11月16日(土) 午後2時～4時

会場：大阪狭山市役所議場



市内の小・中学校に通学する児童生徒が狭山高校の生徒のコーディネートのもと、大阪狭山市の課題やこども施策について考え、議論し、各部局に質問、意見を表明する場です。



次第

1. はじめに(教育監・狭山高校生)
2. 本日の流れ(狭山中学校)
3. まちづくりについて提言(各校7分×5校)

<休憩>

まちづくりについて提言(各校7分×5校)

4. 講評

- ・議長
- ・教育長
- ・市長

5. 閉会のあいさつ(狭山中学校)

6. 事務連絡、記念撮影



当日の様子はオンラインでライブ配信されました。



児童生徒の感想

いろんな小中学校の人たちが、大阪狭山市の未来のことを考えてそのすべての意見が未来の大阪狭山市が明るくなりそうな意見ばかりで、その意見が使われたら良いなと思いました。他の市の人たちにも「大阪狭山市ってすごいな」や、「住んでみたい」などを思ってもらえるような市にしたいです。私も大阪狭山市の未来がどうなればいいのか考えてみようと思いました。



保護者の感想

初めてこのような話し合いをライブで観るいい経験となりました。子どもと一緒に視聴することで色々話すこともできました。



地域の感想

3000人以上もの人たちがYouTubeでも視聴しており、本当に素晴らしい取り組みだと思いました。学生からの様々な提案を真摯に受け止め、できることはタイムリーに実現させてフィードバックしていくことが、市政や議会に対する市民の関心をさらに高めていくために重要だと考えます。



今後に向けて

フォーラム後のアンケートでは、小学校3年生以上の児童生徒の96%、保護者や地域住民の90%以上が肯定的な評価をしていました。また、「大阪狭山市をよくするために何かしてみたい」と答える子どもも多数いたのは、大きな成果と感じています。

教育委員会としては、「こどもまんなか社会」の実現をめざして、「こども未来フォーラム」を継続するとともに、このような、子どもたちが自分の学びを表現する機会を設けていきたいと考えています。